

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 01 地域医療体制・制度の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	病気やけがの際に安心して医療が受けられます。

施策の成果状況と評価

指標①	市内の医療体制に満足している市民の割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標の うごき																								
		【健康づくり課】	%	80.1	-	77.7	→																								
評価	(状況) 市内の医療体制に満足している市民の割合は77.7%で、前回(R2) 80.6%と比較すると2.9ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると2.4ポイント減少しましたが、市民アンケートから取得した指標であり、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、外来や入院などの受け入れ態勢に多くの制限がかかるなど、感染拡大前と同様の医療を受けることが難しくなったと市民が感じていることが原因と考えられます。	<table border="1"> <caption>指標の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>80.6</td> <td>80.1</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>80.1</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>77.7</td> <td>80.1</td> </tr> <tr> <td>R01</td> <td>-</td> <td>80.1</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>77.7</td> <td>80.1</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>77.7</td> <td>80.1</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>77.7</td> <td>80.1</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (%)	目標値 (%)	H28	80.6	80.1	H29	-	80.1	H30	77.7	80.1	R01	-	80.1	R02	77.7	80.1	R03	77.7	80.1	R04	77.7	80.1	--- 目標達成度 ---
		年度	実績値 (%)	目標値 (%)																											
H28	80.6	80.1																													
H29	-	80.1																													
H30	77.7	80.1																													
R01	-	80.1																													
R02	77.7	80.1																													
R03	77.7	80.1																													
R04	77.7	80.1																													

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 充実した地域医療の確保
基本事項 02 救急医療体制の充実
基本事項 03 国民健康保険制度の適正な運営
基本事項 04 後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標①	他の医療機関から紹介されて公立岩瀬病院を受診した患者の割合 (参考値) 【健康づくり課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標の うごき
		%	41.6	49.8	28.7	50.0	---
評価	(状況) 他の医療機関から紹介されて公立岩瀬病院を受診した患者の割合は28.7%で、前年度と比較すると21.1ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると12.9ポイント減少しました。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、全体の患者数に占める初診患者数の割合が増加したためです。						目標 達成度

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標②	公立岩瀬病院から他の医療機関に紹介した患者の割合 (参考値) 【健康づくり課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標の うごき
		%	47.8	62.0	38.4	70.0	---
評価	(状況) 公立岩瀬病院から他の医療機関に紹介した患者の割合は38.4%で、前年度と比較すると23.6ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると9.4ポイント減少しました。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、全体の患者数に占める初診患者数の割合が増加したためです。						目標 達成度

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標③	本市の出生数のうち、公立岩瀬病院での出生数の割合 【健康づくり課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標の うごき
		%	34.2	41.7	40.2	40.0	☀️ (向上)
評価	(状況) 本市の出生数のうち、公立岩瀬病院での出生数の割合は40.2%で、前年度と比較すると1.5ポイント減少していますが、総合計画基準値(H28)と比較すると6.0ポイント増加し、目標値を達成しています。 (原因) 産科婦人科開設から5年が経過し、市民にとって分娩取扱施設として浸透しているためと考えられます。						目標 達成度
							🏰 (達成)

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標④	かかりつけ医がいる市民の割合 【健康づくり課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標の うごき
		%	80.6	-	80.1	➡️	☁️ (横ばい)
評価	(状況) かかりつけ医がいる市民の割合は80.1%で、前回(R2)78.7%と比較すると1.4ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると0.5ポイント減少しましたが、市民アンケートにより取得した指標であり、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。 (原因) 新型コロナウイルス感染症をきっかけにこれまでの医療体制が変化し、かかりつけ医で診療を受ける重要性の認知が進んだためと考えられます。						目標 達成度
							■ (低)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	充実した地域医療の確保
基本事項 02	救急医療体制の充実
基本事項 03	国民健康保険制度の適正な運営
基本事項 04	後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項02 救急医療体制の充実

指標①	市内出動救急車による市内医療機関へ搬送された割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	50.8	53.9	51.1	55.0	---
評価	<p>(状況) 市内出動救急車による市内医療機関へ搬送された割合は51.1%で、前年度と比較すると2.8ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると0.3ポイント増加しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、病院の受入態勢の制限が増えたことや診療科目の偏りが原因と考えられます。</p>						目標達成度

基本事項03 国民健康保険制度の適正な運営

指標①	被保険者一人当たりの年間医療費	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	円	328,367	361,499	368,937	310,000	☔ (低下)
評価	<p>(状況) 被保険者一人当たりの年間医療費は368,937円で、前年度と比較すると7,438円増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると40,570円増加しています。</p> <p>(原因) 被保険者数の減少を受け、医療費総額は減少傾向が続いている一方、医療技術の進歩に伴う医療費の高額化が、被保険者一人当たりの年間医療費の増加傾向に影響しています。</p>						目標達成度
		■ (低)					

基本事項03 国民健康保険制度の適正な運営

指標②	国民健康保険税（現年度分）収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	%	93.9	96.8	96.7	93.9	☀ (向上)
評価	<p>(状況) 国民健康保険税（現年度分）収納率は96.7%で、前年度と比較するとほぼ横ばいで推移しており、総合計画基準値(H28)と比較すると2.8ポイント増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 納税者に対し口座振替を推奨するとともに、コンビニ収納やクレジット収納、スマートフォン決済アプリ収納など納税者が納付しやすい環境の提供や、納税コールセンターによる納付勧奨が推進できたことにより、収納率が向上したと考えられます。</p>						目標達成度
		🏰 (達成)					

基本事項04 後期高齢者医療制度の適正な運営

指標①	被保険者一人当たりの年間医療費	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	円	839,847	771,646	787,568	828,000	☀ (向上)
評価	<p>(状況) 被保険者一人当たりの年間医療費は787,568円で、前年度と比較すると15,922円増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると52,279円減少しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 被保険者一人当たりの医療費は、2020(R2)年度と2021(R3)年度において新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けた受診控えの影響により減少しているものの、全体としては医療技術の進歩に伴う医療費の高額化により増加傾向になっています。</p>						目標達成度
		🏰 (達成)					

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 充実した地域医療の確保
- 基本事項 02 救急医療体制の充実
- 基本事項 03 国民健康保険制度の適正な運営
- 基本事項 04 後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項04 後期高齢者医療制度の適正な運営

	後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標の うごき																
指標②	【保険年金課】	%	99.7	99.7	99.7	99.7	(横ばい)																
評価	<p>(状況) 後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率は99.7%で、前年度及び総合計画基準値（H28）と同率であり、目標を達成しています。</p> <p>(原因) 収納率は、口座振替やコンビニ収納の勧奨、納付相談会の開催など各種収納対策の成果により、ほぼ100%の実績となっています。</p>	<table border="1" style="display: none;"> <caption>後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>収納率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>H29</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>H30</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>R01</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>R02</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>R03</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>R04</td><td>99.7</td></tr> </tbody> </table>					年度	収納率 (%)	H28	99.7	H29	99.7	H30	99.7	R01	99.7	R02	99.7	R03	99.7	R04	99.7	目標 達成度 (達成)
年度	収納率 (%)																						
H28	99.7																						
H29	99.7																						
H30	99.7																						
R01	99.7																						
R02	99.7																						
R03	99.7																						
R04	99.7																						

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 02 健康づくりの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	各年代に応じた心身の健康保持・増進が図られ、健やかに暮らしています。

施策の成果状況と評価

指標①	健康だと感じている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【健康づくり課】	%	81.5	-	83.3	→
評価	<p>(状況) 健康だと感じている市民の割合は83.3%で、前回 (R2) 81.8%と比較すると1.5ポイント増加しており、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.8ポイント増加していますが、市民アンケートから取得した指標であり、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。 (原因) 2020 (R2) 年度の新型コロナウイルス感染症の影響による集団健診の中止や医療機関への受診控えが解消されたことで、市民が健康づくりのために生活習慣を見直し、健康診査の受診などに繋がったことで、自分の健康状態の把握、健康に対する意識が高くなったものと考えられます。</p>						☁️ (横ばい)
		☀️ (達成)					

指標②	特定健康診査受診者におけるメタボリックシンドローム該当者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【健康づくり課】	%	31.5	23.8	23.8	23.7
評価	<p>(状況) 特定健康診査受診者におけるメタボリックシンドローム該当者の割合は23.8%で、前年度と同率ですが、総合計画基準値 (H28) と比較すると7.7ポイント減少しています。 (原因) 特定保健指導対象者への保健指導の取組が、該当者減少の大きな要因と考えられます。</p>						☀️ (向上)
		☀️ (高)					

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進
基本事項 02 健康的な生活習慣の促進
基本事項 03 心の健康づくりの推進

基本事項01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

指標①	この1年間に健康診断を受けている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	72.8	-	78.3	→	☀️ (向上)
評価	(状況) この1年間に健康診断を受けている市民の割合は78.3%で、前回 (R2) 70.1%と比較すると8.2ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると5.5ポイント増加しています。 (原因) 2020 (R2) 年度の集団健診の中止や医療機関への受診控えが解消され、健康診断を受ける市民の割合が増加したものと考えられます。						目標達成度
							■ ■ ■ (高)

基本事項01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

指標②	市健康増進計画における5大がん検診受診率の目標を達成している検診数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	項目	3	5	5	5	☀️ (向上)
評価	(状況) 市健康増進計画における5大がん検診受診率の目標を達成している検診数は5項目で、前年度と同数であり、総合計画基準値 (H28) と比較すると2項目増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 健康意識の高まりにより、各種がん検診の受診者数が増加傾向で推移していることが要因と考えられます。						目標達成度
							🏰 (達成)

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標①	朝食を毎日食べる市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	76.8	-	79.2	→	☀️ (向上)
評価	(状況) 朝食を毎日食べる市民の割合は79.2%で、前回 (R2) 73.8%と比較すると5.4ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると2.4ポイント増加しています。 (原因) 家族形態の変化、生活習慣の多様化等の社会環境の変化がありますが、市広報、LINE、ホームページ等を活用した朝食摂取の普及啓発活動により向上しているものと考えられます。						目標達成度
							■ ■ (低)

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標②	歯周疾患検診 (40歳) 受診率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	38.8	41.1	37.8	42.0	☔️ (低下)
評価	(状況) 歯周疾患検診 (40歳) 受診率は37.8%で、前年度と比較し3.3ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較し1.0ポイント減少しています。 (原因) 40歳の方を対象とした人間ドックであるYOU悠ドックの受診時に併せて実施しており、YOU悠ドックの受診率が減少していることが原因と考えられます。						目標達成度
							■ ■ (低)

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進
- 基本事項 02 健康的な生活習慣の促進
- 基本事項 03 心の健康づくりの推進

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

	運動習慣のある市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
指標③	【健康づくり課】	%	26.0	-	37.7	➔	☀️ (向上)
評価	<p>(状況) 運動習慣のある市民の割合は37.7%で、前回 (R2) 28.3%と比較すると9.4ポイント増加し、総合計画基準値 (H28)と比較すると11.7ポイント増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 運動習慣の定着のため、福島県とタイアップした健康づくりポイント事業や、健康づくり推進員とのラジオ体操の普及活動等の取組の成果と考えます。</p>						目標達成度 🏰 (達成)

基本事項03 心の健康づくりの推進

	不安や悩みを相談できる相手がいない市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
指標①	【健康づくり課】	%	7.2	-	9.4	➔	☔️ (低下)
評価	<p>(状況) 不安や悩みを相談できる相手がいない市民の割合は9.4%で、前回 (R2) 6.4%と比較すると3.0ポイント増加し、総合計画基準値 (H28)と比較すると2.2ポイント増加しています。</p> <p>(原因) コロナ禍による対人関係の希薄化、社会生活の不安等によるものが大きいと考えます。引き続き、公的・民間機関の相談窓口の周知を図るほか、身近な人が相談相手になれるような普及啓発を図っていきます。</p>						目標達成度 ■■■ (低)

基本事項03 心の健康づくりの推進

	自殺死亡率 (人口10万対)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
指標②	【健康づくり課】	-	19.2	13.2	9.3	➔	☀️ (向上)
評価	<p>(状況) 自殺死亡率 (人口10万対)は9.3で、前年度と比較すると3.9ポイント減少し、総合計画基準値 (H28)と比較すると9.9ポイント減少しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 2020 (R2) 年度に策定した市自殺対策行動計画に基づく関係機関との連携による自殺予防の普及啓発、うつ予防講演会の開催、ゲートキーパー養成等の取組の成果と考えられます。</p>						目標達成度 🏰 (達成)

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 03 高齢者福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
65歳以上の高齢者	健康を保ちながら自立した生活を送り続けられます。 介護状態になっても地域の中でともに支え合いながら自分の健康状態に合わせた生活を送ることができています。

施策の成果状況と評価

指標①	健康的に自立した生活ができている高齢者の割合（自立高齢者割合）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【長寿福祉課】	%	81.1	81.2	81.4	81.1
評価	<p>(状況) 健康的に自立した生活ができている高齢者の割合は81.4%で、前年度と比較すると0.2ポイント、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.3ポイント増加し、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 2022 (R4) 年度末現在の65歳以上の高齢者数は22,051人で、前年度から101人増加したものの、要支援・要介護認定者数は4,095人と、前年度から24人減少したためです。</p> <p>高齢者人口が増える中、「ウルトラ長寿体操」や「通いの場」の普及など、要介護状態になることを予防するための取組を継続的に行ってきたことなどにより、自立した生活ができている高齢者が増えていると考えられます。</p>						☀️ (向上)
		目標達成度	☑️ (達成)				

指標②	介護保険利用者で在宅生活をしている高齢者割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【長寿福祉課】	%	80.0	78.1	78.4	85.0
評価	<p>(状況) 介護保険利用者で在宅生活をしている高齢者割合は78.4%で、前年度と比較すると0.3ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.6ポイント減少しており、ほぼ横ばいの状況です。</p> <p>(原因) 状況としてはほぼ横ばいですが、「ウルトラ長寿体操」、「通いの場」の普及やリハビリテーション専門職を活用して行う地域での運動教室など、介護予防に関する普及啓発や重度化防止の取組を継続して実施してきたことで改善が図られています。</p>						☁️ (横ばい)
		目標達成度	■ (低)				

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 地域包括ケアシステムの推進
基本事項 02 介護予防と社会参加の促進
基本事項 03 介護サービスの推進
基本事項 04 介護保険制度の適正な運営

基本事項01 地域包括ケアシステムの推進

指標①	一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯を対象とした町内会等の見守り体制の構築割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	-	-	58.6	60.0	---
評価	(状況) 一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯を対象とした町内会等の見守り体制の構築割合は58.6%で、前回 (R1) 64.7%と比較すると6.1ポイント減少しています。 (原因) 116町内会等に対する見守り活動の実施状況に関するアンケートの結果、68町内会等が見守り活動を実施しています。前回 (R1) の75町内会等から7団体減少しましたが、新型コロナウイルスの影響により活動を控えたためと考えられます。						目標達成度

基本事項01 地域包括ケアシステムの推進

指標②	地域で支え合う仕組みづくりができていると思う高齢者の割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	54.2	-	49.6	→	---
評価	(状況) 地域で支え合う仕組みづくりができていると思う高齢者の割合は49.6%で、前回 (R2) 55.6%と比較すると6.0ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると4.6ポイント減少しています。 (原因) 新型コロナウイルスの影響により、町内会等の地域の活動が制限されてきたことなどが要因と考えられます。						目標達成度

基本事項02 介護予防と社会参加の促進

指標①	生きがいを持って生活している高齢者の割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	81.8	-	70.8	→	---
評価	(状況) 生きがいを持って生活している高齢者の割合は70.8%で、前回 (R2) 78.9%と比較すると8.1ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると11.0ポイント減少しています。 (原因) 新型コロナウイルスの影響により、町内会、老人クラブ等の地域の団体活動や個人的な活動が制限され、社会参加の機会が減少したことが要因と考えられます。						目標達成度

基本事項02 介護予防と社会参加の促進

指標②	新規要介護認定者出現率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	5.5	3.5	3.4	5.5	☀️ (向上)
評価	基準値は、2015 (H27) 年に取得した数値です。 (状況) 新規要介護認定者出現率は3.4%で、前年度と比較すると0.1ポイント減少し、総合計画基準値 (H27) と比較すると2.1ポイント減少しており、目標値を達成しています。 (原因) 「ウルトラ長寿体操」、「通いの場」の普及やリハビリテーション専門職を活用して行う地域での運動教室への支援、介護予防に関する普及啓発などを継続して取り組んできたことにより、新規申請者の増加の抑制につながっていると考えられます。						目標達成度
							🏰 (達成)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	地域包括ケアシステムの推進
基本事項 02	介護予防と社会参加の促進
基本事項 03	介護サービスの推進
基本事項 04	介護保険制度の適正な運営

基本事項03 介護サービスの推進

指標①	介護保険サービスの満足度	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	91.1	-	92.3	93.0	☁️ (横ばい)
評価	(状況) 介護保険サービスの満足度は92.3%で、前回 (R1) 94.3%と比較すると2.0ポイント減少したものの、総合計画基準値 (H28)と比較すると1.2ポイント増加し、ほぼ横ばいの状況です。 (原因) 施設 (入所) サービス利用希望者が希望どおり入所できない状況にあることなどが要因と考えられます。						☁️ (横ばい)
							■ (中)

基本事項03 介護サービスの推進

指標②	適切な介護サービスが受けられなかった件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	件	0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	(状況) 適切な介護サービスが受けられなかった件数は0件です。 (原因) 利用者からの介護サービスに対する不服申立及び事業者の法令違反等はありませんでした。事業所において適正なサービス提供及び運営を行っているためと考えられます。						☀️ (向上)
							🏰 (達成)

基本事項04 介護保険制度の適正な運営

指標①	介護保険一人当たり給付額 (月額) (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	円	11,550	11,498	12,277	11,520	---
評価	基準値は、2015 (H27) 年に取得した数値です。 (状況) 介護保険一人当たり給付額 (月額) は12,277円で、前年度と比較すると779円増加し、総合計画基準値 (H27)と比較すると727円増加しています。 (原因) 新型コロナウイルスの影響を考慮して介護サービスの利用を控えていた人の利用の増加に伴い、給付費が増加したものと考えられます。						---

基本事項04 介護保険制度の適正な運営

指標②	介護保険料 (現年度分) 収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	99.3	99.7	99.8	99.3	☀️ (向上)
評価	(状況) 介護保険料収納率は99.8%で、前年度と比較すると0.1ポイント増加し、総合計画基準値 (H28)と比較すると0.5ポイント増加し、目標値を達成しています。 (原因) 介護保険料特別徴収分は、被保険者に支給される年金から差引で納付されるため収納率は100%です。納付書や口座振替の方法等で収めてもらう普通徴収分は、わずかに徴収できなかった分がありますが、定期的な督促や催告により収納率は高い水準で維持しています。						☀️ (向上)
							🏰 (達成)

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 04 障がい者福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
障がい者（児）	住み慣れた地域で自立した生活を送ることができています。

施策の成果状況と評価

指標①	安心して暮らしていると感じている障がい者・保護者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【社会福祉課】	%	-	87.7	84.3	60.0
評価	(状況) 安心して暮らしていると感じている障がい者・保護者の割合は84.3%で、前年度と比較すると3.4ポイント減少していますが、目標値を達成しています。 (原因) 総合計画基準年度である2016 (H28) 年度以降、障がい福祉サービス事業所が36事業所増加し、相談支援事業所も4事業所増加するなど、障がい者（児）のためのサービス量が充実してきたためと考えられます。						--- 目標達成度 (達成)

指標②	就労している障がい者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【社会福祉課】	%	11.6	12.3	12.5	17.0
評価	(状況) 就労している障がい者の割合は12.5%で、前年度と比較すると0.2ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.9ポイント増加しました。 (原因) 就労系の障がい福祉サービス事業所利用者が前年度の207人から241人に34人増加し、民間企業が雇用する障がい者は前年度の300.5人から313.5人に13人増加したためです。						☀️ (向上) 目標達成度 (低)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 障がい者の就労支援の充実
基本事項 02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進
基本事項 03 児童発達支援サービスの充実
基本事項 04 障がい者の人権保護

基本事項01 障がい者の就労支援の充実

指標①	障がい者の月額工賃平均額	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	円	12,615	16,056	14,137	20,000	(向上)
評価	(状況) 市内の就労継続支援B型事業所(9事業所)における障がい者の月額工賃平均額は14,137円で、前年度と比較すると1,919円減少しており、総合計画基準値(H28)と比較すると1,522円増加しています。 (原因) 市内において2022(R4)年度中に新規に開設した就労継続支援B型事業所(1事業所)の工賃が平均額よりも低かったことや、前年度と比較し2022(R4)年度は受託作業量が減少し工賃が減少した事業所が9事業所中5事業所あったことから、月額工賃平均額が減少しました。						目標達成度
							(低)

基本事項01 障がい者の就労支援の充実

指標②	一般就労のための就職ガイダンスへの参加者数(年間延べ人数)(参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	-	20	26	100	(低)
評価	(状況) 一般就労のための就職ガイダンス(ハローワーク主催)への参加者数は26人で、前年度と比較すると6人増加しています。 (原因) 2022(R4)年度は、Web会議方式に加え対面方式でも開催しましたが、依然として新型コロナウイルス感染症の影響があると考えられます。						目標達成度
							(低)

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標①	障がい者の施設入所待機者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	9	17	21	4	(低下)
評価	(状況) 障がい者の施設入所待機者数は21人で、前年度と比較すると4人増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると12人増加しています。 (原因) 家族介護者の高齢化などにより、入所希望者が増加していますが、入所施設が市内に1か所しかないことや県内の入所施設に空きがないことが要因です。						目標達成度
							(低)

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標②	在宅福祉サービスを利用して地域で生活ができている障がい者数(参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	113	86	91	124	(低)
評価	(状況) 在宅福祉サービスを利用して地域で生活ができている障がい者数は91人で、前年度と比較すると5人増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると22人減少しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、在宅福祉サービスの利用を控えた障がい者がいたためと考えられます。						目標達成度
							(低)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	障がい者の就労支援の充実
基本事項 02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進
基本事項 03	児童発達支援サービスの充実
基本事項 04	障がい者の人権保護

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標③	市内の公共施設等を利用している障がい者（児）数（年間延べ人数）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	-	7,192	10,015	6,200	---
評価	<p>(状況) 市内の公共施設等を利用している障がい者（児）の年間延べ人数は10,015人で、前年度と比較すると2,823人増加し、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 前年度に比べて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、閉館や時間短縮の対応をとった公共施設等が少なかったためと考えられます。</p>						目標達成度
		<p>☀ (達成)</p>					

基本事項03 児童発達支援サービスの充実

指標①	須賀川市サポートブックを利用してケアしている児童の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	20.0	60.7	60.8	50.0	☀ (向上)
評価	<p>(状況) 須賀川市サポートブックを利用してケアしている児童の割合は60.8%で、前年度とほぼ同じ割合ですが、総合計画基準値 (H28) と比較すると40.8ポイント増加し、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 窓口でのサポートブック配付のほか、相談支援専門員や特別支援学校などの関係機関の協力を得ながら、須賀川市サポートブックの周知を図ったためと考えられます。</p>						目標達成度
		<p>☀ (達成)</p>					

基本事項03 児童発達支援サービスの充実

指標②	市の児童発達支援事業に対し満足している保護者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	-	-	-	60.0	---
評価	<p>(状況) 市の児童発達支援事業に対し満足している保護者の割合は、実績値を3年に1度実施する「障がい児福祉計画」策定時のアンケート調査で取得しているため、実績値が未取得となっています。なお、本事業の利用者を含む療育手帳所持者へ行ったアンケート「現在利用している障がい福祉サービスの内容に満足していますか」について、84.3%の方から満足しているとの回答が寄せられていることから、本事業についても同様の状況と推測されます。</p>						目標達成度

基本事項04 障がい者の人権保護

指標①	障がい者虐待通報に対応し、虐待を解決した割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	100.0	100.0	75.0	100.0	☔ (低下)
評価	<p>(状況) 障がい者虐待通報に対応し、虐待を解決した割合は75.0%で、前年度及び総合計画基準値 (H28) と比較すると低下しています。</p> <p>(原因) 虐待と認定した4件のうち、解決した件数は3件でした。なお、解決していない1件は緊急性が低い案件であり、すかがわ地方基幹相談支援センターと連携して虐待対応ケース会議を開催しながら、見守りを継続しています。</p>						目標達成度
		<p>■ (中)</p>					

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 05 福祉ネットワークの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民 行政	困っている方に声をかけ、見守りや支援を行っています。 社会福祉制度、市民協働の福祉ネットワークが機能しています。

施策の成果状況と評価

指標①	困っている人に声かけや支援の行動をしている市民割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【社会福祉課】	%	64.2	-	63.4	➔
評価	(状況) 困っている人に声かけや支援の行動をしている市民割合は63.4%で、前回(R2)63.9%と比較すると0.5ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると0.8ポイント減少しましたが、市民アンケートにより取得した指標であり、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、人との接触が制限され、コミュニケーションを取りにくい時期が続いたことが主な要因と考えられます。						---
		目標達成度					

指標②	生活困窮者自立支援事業の支援プラン策定件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【社会福祉課】	件	30	51	29	48
評価	(状況) 生活困窮者自立支援事業の支援プラン策定件数は29件で、前年度と比較すると22件減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると1件減少しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症対策として実施した各種貸付が終了したことに伴い生活困窮の相談件数も減少しており、あわせて、支援プランを策定する案件も減少したことが原因と考えられることから、引き続き支援プランを策定できる体制を維持していきます。						(横ばい)
		目標達成度					

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	地域による福祉活動の充実
基本事項 02	生活困窮者への自立支援
基本事項 03	生活保護世帯への自立支援

基本事項01 地域による福祉活動の充実

指標①	福祉ボランティアをしている市民割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	7.5	-	5.6	→	
評価	<p>(状況) 福祉ボランティアをしている市民割合は5.6%で、前回 (R2) 6.0%と比較すると0.4ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.9ポイント減少しましたが、市民アンケートにより取得した指標であり、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響から、人との接触が制限され、活動する機会が少なくなったことが要因とされます。</p>						目標達成度

基本事項01 地域による福祉活動の充実

指標②	市社会福祉協議会が独自に実施する地域福祉活動サービス（委託事業を除く）の年間延べ利用者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	17,084	9,103	7,303	18,000	☔ (低下)
評価	<p>(状況) 市社会福祉協議会が独自に実施する地域福祉活動サービスの年間延べ利用者数は7,303人で、前年度と比較すると1,800人減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると9,781人減少しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、福祉バスの利用者が減少していることや、生きがい支援ふれあい事業終了により利用者が減少していることが要因です。</p>						目標達成度
		■ (低)					

基本事項02 生活困窮者への自立支援

指標①	支援により就労を開始又は収入が増加した人数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	19	75	58	36	☀ (向上)
評価	<p>(状況) 支援により就労を開始又は収入が増加した人数は58人で、前年度と比較すると17人減少しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると39人増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 専任の就労・相談支援員がハローワーク須賀川の相談員と連携を図りながら、「生活保護受給者等就労自立促進事業」を活用し、支援を行った成果と考えられます。</p>						目標達成度
		🏰 (達成)					

基本事項03 生活保護世帯への自立支援

指標①	支援により就労を開始又は収入が増加した人数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	12	13	20	18	☀ (向上)
評価	<p>(状況) 支援により就労を開始又は収入が増加した人数は20人で、前年度と比較すると7人増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると8人増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 比較的就労が容易な30~40代の支援対象者が多かったことが要因と考えられます。</p>						目標達成度
		🏰 (達成)					

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 地域による福祉活動の充実
- 基本事項 02 生活困窮者への自立支援
- 基本事項 03 生活保護世帯への自立支援

基本事項03 生活保護世帯への自立支援

指標②	保護率（保護受給人員÷人口×1,000）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき	
	【社会福祉課】	%	8.4	8.7	9.0	8.4	8.4	☔ (低下)
評価	<p>(状況) 保護率は9.0‰で、前年度と比較すると0.3ポイント増加し、総合計画基準値 (H28)と比較すると0.6ポイント増加しています。</p> <p>(原因) 目標値には達していないものの、住居確保給付金や生活困窮者自立支援金など、生活保護になる前に利用できる支援金が活用されているため、保護率の急激な増加にはつながっていないと考えられます。なお、最近の保護申請の傾向として、高齢者世帯で年金収入のみでは生活ができないといったものや、要介護状態の親の施設入所の費用負担が困難といったものなど、「高齢化」が要因となる保護申請が増加しています。</p>							目 標 達成度 ■■■ (低)